

2010年度

科目名	薬学英语A(基礎薬学)				
担当教員	広川 美視、竹橋 正則、山形 雅代				
配当	薬科4			コード	15470
開期	前期	講時	月曜日5限	単位数	1
授業テーマ	【必修】 薬学の専門科目を学習する上で必要な英語力を養う。				
目的と概要	基礎化学、基礎生物学、基礎薬理学分野に関する英文の読解を通じて、自然科学に関する英単語を覚え、独特の表現法を修得し、薬学分野における学術論文の内容を理解できる能力を養うことを目的とする。尚、教育効果をあげるため3グループに分け、3分野をローテーションする。				
成績評価法	各分野の習熟度を平常点、授業時の発言、授業のレポートおよび小テストをもとに総合的に判断する。 基礎化学 100/3点 基礎生物学 100/3点 基礎薬理学 100/3点				
テキスト	なし				
参考書	リーダーズ英和辞典(電子辞書可) わかりやすい薬学英语/伊藤智夫他著/廣川書店				
履修に当たっての注意・助言					
講義計画					
回数	授業形態	授業内容	到達目標(SBO)	コア対応番号	学習領域
1	講義・発表	基礎化学英語を理解する1	1. 基礎化学に関する代表的な専門用語を発音し、その内容を説明できる。	F(2)	知識
			2. 易しい英語で書かれた英文を速読し、内容を説明できる。	F(2)	知識
2	講義・発表	基礎化学英語を理解する2	1. 専門用語の含まれている単文の意味を理解できる。	F(2)	知識
			2. 英文で書かれた基礎化学に関する著述の主題を把握できる。	F(2)	知識
3	講義・発表	基礎化学英語を理解する3	英文で書かれた基礎化学に関する著述の内容を正確に説明できる。	F(2)	知識
4	講義・発表	基礎化学英語を理解する4	英文で書かれた基礎化学に関する著述の内容を正確に説明できる。	F(2)	知識
5	講義	まとめと総括	薬学の専門科目(基礎化学)を学習する上で必要な英語の基礎力が身に付いている。	独自	知識
6	講義・発表	基礎生物学英語を理解する1	1. 細胞を構成する代表的な生体成分を英語で表記できる。	F(2)	知識
			2. 易しい英語で書かれた英文を読んで内容を理解し、説明できる。	F(2)	知識
7	講義・発表	基礎生物学英語を理解する2	1. 基礎生物学に関する専門用語を含む単文の意味を理解できる。	F(2)	知識
			2. 英文で書かれた基礎生物学に関する著述の主題を把握できる。	F(2)	知識
8	講義・発表	基礎生物学英語を理解する3	英文で書かれた基礎生物学に関する著述の内容を正確に理解し、説明できる。	F(2)	知識
9	講義・発表	基礎生物学英語を理解する4	英文で書かれた基礎生物学に関する著述の内容を正確に理解し、説明できる。	F(2)	知識
10	講義	まとめと総括	生物系の薬学専門科目を学習する上で必要な英語の基礎力が身に付いている。	独自	知識
11	講義・発表	基礎薬理学英語を理解する1	1. 組織・臓器名を英語で表記できる。	F(2)	知識
			2. 英文を速読し、主題を把握することができる。	F(2)	知識
12	講義・発表	基礎薬理学英語を理解する2	1. 主な病名や代表的な医薬品名を英語で発音できる。	F(2)	知識
			2. 実験操作に関する英文を読んで、その内容を説明できる。	F(2)	知識
13	講義・発表	基礎薬理学英語を理解する3	英文で書かれた基礎薬理学に関する著述の内容を正確に理解し、説明できる。	F(2)	知識
14	講義・発表	基礎薬理学英語を理解する4	英文で書かれた基礎薬理学に関する著述の内容を正確に理解し、説明できる。	F(2)	知識
15	講義	まとめと総括	薬学の専門科目(薬理学)を学習する上で必要な英語の基礎力が身についている。	独自	知識
授業方法					

一般 目標	学習方法	場所	教員数 (補助者数)	教科書以外の教材など	時間(分)
F(2)	講義・発表	講義室	3	プリント、パワーポイント	90×15